

平成 27 年 3 月

公益財団法人 秋田県総合保健事業団
児桜検査センター

新規受託検査項目のご案内

ヘリコバクター・ピロリ抗体検査

平成 27 年 4 月 より 受 託 開 始

新規受託項目： 血清ヘリコバクター・ピロリ I g G 抗体

免疫学的検査「DO12」感染症免疫学的検査-12

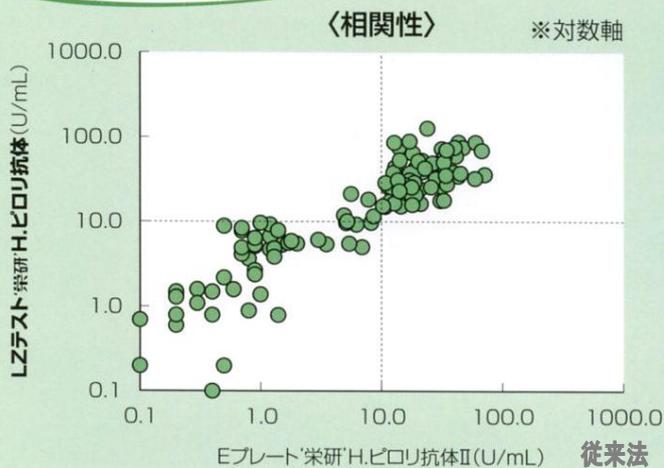
測定方法： ラテックス凝集法

保険点数： 80点

基準値： 10未満 (U/ml)

生化学用試験管採血・・・他に生化学項目がある場合は追加採血はいりません。

◆ 新検査法



◆ 測定結果の判定法⁴⁾

陰性： 10 U/mL未満

陽性： 10 U/mL以上

※尿素呼吸試験既知検体を用いた感度特異度曲線によりカットオフ値を決定し、これに相当する基準血清の測定値を10 U/mLに設定

お問い合わせ先 児桜検査センター
018-857-4334

「血清抗 *H. pylori* IgG 抗体検査」の陽性・陰性判定に関する 日本ヘリコバクター学会からの注意喚起

平成 26 年 12 月 25 日

日本ヘリコバクター学会
理事長 福田能啓

日本ヘリコバクター学会では、現在（平成 26 年 12 月時点）保険適用されている「血清抗 *H. pylori* IgG 抗体検査」における感染診断の運用に際して、以下の点に十分に留意すべきであることを注意喚起いたします。

（１）血清抗 *H. pylori* IgG 抗体検査における「陰性の判定」について

血清抗 *H. pylori* IgG 抗体検査において、抗体価がカット・オフ値未満（陰性）ではあるが低値ではない場合（陰性高値）は、①過去に感染していた症例、②現在の感染例が相当数含まれていることがわかりました。そのため、この陰性高値を示した症例のすべてを、この検査値のみをもって「*H. pylori* 未感染者」と診断することには無理が生じます。他の検査方法の判定結果等を追加するなどの慎重な対応が望まれます。

例えば、胃癌リスク検診(ABC 検診)における現時点での「A 群」においても、これに該当する場合が含まれている可能性を留意すべきです。加えて「A 群」の方々は医院や病院を受診しないと思われますので、検診時の判定においてもこの点に留意することが望まれます。

（２）除菌歴のある対象者における胃癌リスク検診について

除菌歴のある対象者においては、血清抗 *H. pylori* IgG 抗体とペプシノゲン法を用いた胃癌リスク評価は適切な診断法とは位置づけられません。

（３）血清抗 *H. pylori* IgG 抗体検査報告書における抗体価の記載について

血清抗 *H. pylori* IgG 抗体検査の結果報告書には、陰性・陽性の判定結果に加えて抗体価を併記し、総合判定では上述の内容を踏まえて下さい。